

1. 科目名（単位数）	精神保健学 / 精神保健学（中等）（2 単位）	3. 科目番号	SSMP2358 SCMP1158 SBMP2358 SJMP2218
2. 授業担当教員	先崎 章		
4. 授業形態	講義、プレゼンテーション、ディスカッション、課題シート（出席票）	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	養護教諭として求められる「乳幼児から老年期までの各ライフステージにおける精神保健」、「精神保健における個別課題（家庭・学校・地域・職場・司法精神保健など）」、「精神保健に関する法制度・行政のしくみ」「世界の精神保健事情」についての最新事情を学び、将来の自身のあり方を選択することに役立てる。		
8. 学習目標	・「養護教諭」として必要な精神保健学の知識を身につける。 ・精神保健の最新事情を知り、学校現場における「精神保健」の意義や課題について考える。		
9. アサシメント（宿題）及びレポート課題	毎回の授業において、本シラバスに示すテーマごとに「課題シート（出席票）」の提出を課す		
10. 教科書・参考書・教材	新・精神保健福祉士養成セミナー編集委員会 精神保健福祉士養成セミナー『現代の精神保健の課題と支援』へるす出版、2023（※なお原則として毎回、授業ごとに参考資料を配布する。）		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1、ライフサイクルにおける精神保健について理解しているかどうか。 2、障害に対する理解をしているかどうか。 3、精神保健福祉の個別課題に対し、理解しているかどうか。 4、我が国と諸外国の精神保健を理解しているかどうか。 ○評定の方法 1、積極的参加度（毎回の提出物、授業への積極的参加度）50%、 2、課題レポート、プレゼンテーション 10%、 3、復習テスト（2 回実施）の総計点数 40% 以上の結果を総合的に判断する。 なお、本学の規定に定められている 3/4 以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮する。		
12. 受講生へのメッセージ	この授業では、次の 5 点について意識しながら展開していく。 1. 基礎的素養…「精神保健・福祉・医療」の領域において、より現実的な「見立て（アセスメント）」を行い、具体的な理念と方法に基づいて「アプローチ」を行うことが出来る基礎的素養を身につける。 2. スムーズな連携のための基礎知識… 精神保健では、精神科医・看護職・心理職・作業療法士・精神保健福祉士など「多職種との連携」が常に求められる。その連携がスムーズに行えるよう「精神障がい（精神疾患）」に関する基礎的知識を習得する。 3. ライフサイクルからみる精神保健の課題… 「ライフサイクル（人の生涯）」の観点から、各時期における「精神保健」の現状と諸課題について考え、人生の「全体像」を理解する。 4. 精神保健における専門分野の実践… 現代社会において、精神保健に関する個別的課題（依存症など）への取り組みや、精神保健活動の実践（司法・学校・地域・産業精神保健など）について理解する。 5. 精神保健学の視点・考え方… メンタルヘルスの「考え方」を持てるよう、事例に対する個別性や感受性の重要性を理解する。また卒業後、対人援助職として自らの精神的健康の維持・増進に役立てるようにする。		
13. オフィスアワー	授業前後の時間帯		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	シラバスの説明、オリエンテーション、精神保健学の概要	事前学習	精神保健に関連する書籍を複数読んでおき、「精神保健学」の全体像をイメージしておく。
		事後学習	配布資料を読み、「精神保健学の特徴」について整理し、理解を深める。
第 2 回	ライフサイクルにおける精神保健①、妊娠婦期・乳児期	事前学習	妊娠中・出産後の母親と、乳児における精神保健での課題（産後うつ等）について調べる。
		事後学習	妊娠婦期・乳児期における精神保健の課題について、配布資料やシートを振り返り理解不足な点を確認する。
第 3 回	ライフサイクルにおける精神保健② 幼児期	事前学習	幼児期における精神保健の課題（スマホ等の影響など）について調べる。
		事後学習	幼児期における精神保健の課題について、配布資料やシートを振り返り理解不足を確認する
第 4 回	ライフサイクルにおける精神保健③ 学童期	事前学習	学童期における精神保健の課題（発達障害、愛着障害など）について調べる。
		事後学習	学童期における精神保健の課題について、配布資料やシートを振り返り理解不足を確認する。
第 5 回	ライフサイクルにおける精神保健④ 思春期・青年期	事前学習	思春期・青年期における精神保健の課題（親の養育態度がもたらす影響や、パーソナリティ障害など）について調べる。
		事後学習	思春期・青年期における精神保健の課題について、配布資料やシートを振り返り、理解不足を確認する。

第 6 回	ライフサイクルにおける精神保健⑤ 成人期、老年期	事前学習	成人期（統合失調症、うつ病、双極性障害など）、および老年期（MC I：軽度認知障害など）における精神保健の課題について調べる。
		事後学習	成人期・老年期における精神保健の課題について、配布資料やシートを振り返り、理解不足を確認する。
第 7 回	精神保健における個別課題への取り組み① 睡眠障害、その他の精神障がい	事前学習	睡眠障害について調べる。
		事後学習	睡眠障害、その他授業で解説した様々な精神障がいに関する諸課題について、配布資料やシートを振り返り、理解不足な点を確認する。
第 8 回	精神保健における個別課題への取り組み② 依存症（アディクション） 様々な依存症	事前学習	依存症（アディクション）とは何か調べておく。
		事後学習	WHO などの動向、最新の知見について、配布資料やシートを振り返り、理解不足を確認する。
第 9 回	精神保健における個別課題への取り組み③ 「緩和ケア」 死にゆく人のケア	事前学習	緩和ケアについて調べる。
		事後学習	緩和ケア、複雑性悲嘆などについて、配布資料やシートを振り返り、理解不足な点を確認する。
第 1 0 回	精神保健活動の実際① 「司法精神保健」 犯罪と精神保健	事前学習	医療観察・保護観察・更生保護の特徴や違いについて調べる。
		事後学習	司法精神保健について、配布資料やシートを振り返り、理解不足を確認する。
第 1 1 回	精神保健活動の実際② 「学校精神保健」 学校と精神保健	事前学習	「スクールカウンセリング」とスクールソーシャルワークの違い」「不登校、いじめ」「教員のメンタルヘルス事情」について調べる。
		事後学習	学校精神保健について、配布資料やシートを振り返り、理解不足な点を確認する。
第 1 2 回	精神保健活動の実際③ 「産業精神保健」 職場のメンタルヘルス	事前学習	職場のメンタルヘルスのうち、①E A P（従業員支援プログラム）、②リワーク プログラムについて調べる。
		事後学習	産業精神保健について、配布資料やシートを振り返り、理解不足を確認する
第 1 3 回	精神保健活動の実際④ 「地域精神保健」 地域と精神保健	事前学習	日本における地域精神保健の歴史的経緯、移送制度、精神科病院の実態、自殺統計などについて調べる。
		事後学習	地域精神保健について、配布資料やシートを振り返り、理解不足を確認する。
第 1 4 回	精神保健活動の実際⑤ 活用できる「精神保健の制度・しくみ」 および「専門職の連携」とは	事前学習	精神保健福祉センター・保健所・市区町村（障がい福祉課など）の役割機能の違い、精神科と心療内科などの違い、そして「連携」の必要性と課題などについて調べておく。
		事後学習	関係機関の特徴、専門職における連携について、「現場」を意識しながら理解不足な点を確認する。
第 1 5 回	まとめ 世界的にみた精神保健の流れ	事前学習	世界の精神保健の動向について調べておく
		事後学習	配布プリントの復習 日本の精神医療、精神保健の現状から、日本人の特性について考えてみる。
期末試験			